

■平成26年度 第3回 国分寺市地域公共交通会議 議事録

1 開催概要

・開催日時：平成27年2月18日（水）午後4時00分から午後4時40分

・開催場所：国分寺市役所第1庁舎第3委員会室

・委員等：

（出席委員）青木亮会長，中村秀雄副会長，市民公募：荒井清介委員，
市民公募：宮寺忠康委員，市民公募：上松速夫委員，
市民公募：片桐暁子委員，京王電鉄バス(株)：田崎達久委員
立川バス(株)：佐藤祐浩委員，西武バス(株)：田中正紀委員
（一社）東京バス協会：今野浩児委員，東京運輸支局：小川氏
小金井警察署：安斉氏，北多摩北部建設事務所：野崎元委員

（欠席委員）三和交通多摩(株)：山口真委員，立川バス労組：鵜沢健一委員

（傍聴者）0名

（事務局）中村事業計画担当課長，佐藤事業計画担当係長，
佐瀬事業計画担当主事

（事業者）武州交通興業株式会社 佐賀部長，小林室長

・会議次第

1 議事

（1）北町ルート試験運行（3か月間）の終了について

【路線の一時休止手続きについて】

（2）万葉ルート，けやきルートについて

2 その他

・資料：

資料1 北町ルート試験運行の休止について

資料2 道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議
が調っていることの証明書（案）

資料3 現場調査結果 資料（万葉ルート，けやきルート）

2. 議事

・議事に先立って、配布資料の確認、委員の出席状況の確認及び第2回会議の議事録の確認を行った。

[会長]

議事に入る前に出席状況について事務局より報告願いたい。

[事務局]

委員15名中会議に出席は13名、欠席者2名である。

[会長]

事務局より報告があったとおり委員の過半数の出席を得ているので、国分寺市地域公共交通会議設置要綱第6条第2項に基づき、本日の会議は有効に成立しているものと認める。

事前に第2回会議の議事録が配布されており、修正等があれば事務局に伝えることになっていたが、修正等はあったか。

[事務局]

修正等の連絡は無かった。

[会長]

それでは、第2回の議事録は修正無しとする。

(1) 北町ルート試験運行（3か月間）の終了について

①事務局からの説明

- ・資料1に基づき、試験運行の休止と再開までの予定を説明した。
- ・資料2に基づき、休止の手続きについて説明し、本日の会議の内容で特段問題が無いようであれば、会長の印をいただき、国土交通省への申請の添付書類とすることを説明した。

②質疑応答

事務局の説明の後、質疑応答が行われた。概要は以下のとおり。

[会長]

事務局から説明があったが、意見、質問はあるか。

[委員（関東運輸局）]

再開の合意に係る地域公共交通会議の予定が5月となっており、路線再開の予

定日が7月上旬となっているが、交通会議が5月の下旬になってしまうと、7月上旬の再開は手続き的に難しくなるので、スケジュール等注意願いたい。

〔会長〕

7月上旬に再開するのであれば、目安としてはいつ頃になるのか。

〔委員（関東運輸局）〕

路線に変更がない場合は特段問題ないが、変更がある場合、申請の標準処理期間は1か月となっているが、道路管理者への照会等に時間がかかることがあるので、再開の2か月前には終わらせておくのが望ましい。

〔会長〕

では、再開の合意に係る地域公共交通会議の開催時期は5月上旬ということで。

〔事務局〕

了解した。

〔委員（市民公募）〕

乗車平均が1日4.97人とのことだが、この数字について市としてどのように考えているか。また、乗客の反応等あれば教えてほしい。

〔事務局〕

数字については少ないと感じているが、バス停が少ないことや要望を受けているルートの変更等に取り組み、利便性を向上して乗客を増やしていきたいと担当としては考えている。乗客の反応として、やはりバス停が少ないという意見が一番多く、並木公民館図書館に行きたいという意見や、買い物ができる場所に行きたいという意見が多い。

〔委員（市民公募）〕

バス停を増やすとのことだが、この周辺に立ち寄ることで利用客を呼び込めるような施設があるのかどうか。また、北町地域の住民は今までどのような移動手段を利用していたのか把握しているか教えてほしい。

〔事務局〕

並木公民館図書館のほか、買い物ができる場所として恋ヶ窪のJAが考えられる。移動手段としては、国立駅行きの立川バスや鷹の台駅から西武線に乗ることが考えられる。

〔委員（市民公募）〕

乗車数を見ると誰も乗っていない日もある。税金を使って行うべき事業なのか十分検証をした上で実施をしてほしい。

〔会長〕

行動パターンが変わるまでは時間がかかる。乗客数を見ると土日が少ないが、おそらく高齢者が通院のために使っているのが多いのかと想定できる。アンケート等で利用実態を見たとうえで、今後調整していく必要があるのではないかと思う。

〔委員（運送事業者）〕

運賃は乗車1回につき100円だが、この金額についてアンケート等で意見をきくのか。

〔事務局〕

既存のぶんバスとの乗り継ぎの関係もあるので、そういったところも聞ければと思っているが、料金についての項目があるわけではない。

〔委員（市民公募）〕

今後どういったところにバス停を追加していくかを市民に提示する予定はあるか。

〔事務局〕

市としてバス停を設置したい箇所を示すことはできるが、そこが実際に設置可能かどうかは交通管理者、周辺住民の方、民間バス事業者との協議をしなければならない。市が先にそういった箇所を出してしまうと、混乱を招くことにもなりかねないので慎重に進めたい。

〔委員（市民公募）〕

先日北町ルートを利用し、市役所での用事を済ませたが、最終便が17時10分発なので近くのスーパーで買い物をするような時間的な余裕がなかった。今後、始発や終バスの時間を変えることは考えているのか。

〔事務局〕

北町は7時～9時までが居住者専用の規制がかかっているため、始発については早めることはできない。終バスについては今後検討の余地がある。

〔委員（運送事業者）〕

収支率について、他の自治体は40%くらいで設定しているところが多いが、国

分寺市はどのように考えているか。

〔事務局〕

通常の車両での運行については色々と他市での事例があると思うが、北町ルートのようなワンボックスカーでの運行の事例は少なく、料金も含め検討をしていく必要がある。

〔委員（運送事業者）〕

路線の再開が7月の予定なので、それまでに検討されるということか。

〔事務局〕

検討する予定です。

〔委員（市民公募）〕

五日市街道や府中街道は渋滞することが多く、なかなか時間通りにつかないことが多いのではないか。ルート自体を変更することは考えているのか。

〔事務局〕

乗合自動車であり、車両制限令を守ることを考えると、通れるルートがかなり限られてしまっている。並木公民館図書館に寄る等のルート変更は考えているが、おおかたのルートの変更は今のところ考えてはいない。今後、広域連携の話が出てきたときに、ルートの再編等の可能性はあるかと思う。

〔会長〕

他に意見がないので協議が調ったとし、議事の1については終了とする。

(2) 万葉ルート、けやきルートについて

①事務局からの説明

・資料3に基づき、万葉ルート、けやきルートの検討状況について説明した。

②質疑応答

事務局の説明の後、質疑応答が行われた。概要は以下のとおり。

〔会長〕

万葉ルートの周辺は史跡となっていると思うが、史跡周辺は道路の拡幅等が非常に難しいと思う。場合によっては西町ルートの延伸時のように、道路の改修を待って調整が必要となるかもしれない。意見、質問はあるか。

〔委員（市民公募）〕

資料中でバツ印がついている箇所は通れないということだと思うが、通れるルートとして示せる物はないのか。

〔事務局〕

検討中ではあるが、お示しできるものは現段階ではない。

〔会長〕

現在民間バスが走っているところはぶんバスも走ることができるが、民間バスと完全に同じところを走るとは地域バスとしての主旨から外れてしまう。また、部分的に通ることができても、通った先から戻ってくる道が必要になるため、ルートとして示せないのと思う。

他に意見がないので、議事の2についても終了とする。

（3）その他

〔会長〕

事務局から何かあるか。

〔事務局〕

先日、小金井警察署で人事異動があり、藤山元交通課長に代わり、白石交通課長に交通会議の委員をお願いしている。

〔会長〕

他の委員から何かないか。

〔委員（市民公募）〕

次回の開催時期を大体でいいので教えてほしい。また、会議の時間もできればもう少し早い時間をお願いしたい。

〔事務局〕

次回開催は5月上旬を予定している。時間については了解した。

〔会長〕

他にないようなので、第3回国分寺市地域公共交通会議を終了する。